

「臨時休業・春休みの健康調査」のご協力ありがとうございます。

健康調査の中で、多かった質問や心配事についてお答えします。(令和2年5月25日)

Q1 学習の遅れについて

- ・学習時間が短くなり、ゆとりのある学習ができなくなってしまう、勉強についていけなくなるのではと心配。
- ・前学年の復習が十分にできなかった。
- ・苦手なところがある。

5月の分散登校での学習の様子を見ますと、ほとんどの児童が課題にしっかり取り組んでいる様子がうかがえます。また、児童が家庭学習にもしっかり取り組んでいます。

6月からの学習については、前年度未履修の学習の内容を含め、単元の入替えや内容の縮小・統合など工夫しながら、取り組んでいます。

夏季休業の短縮や行事の削減・変更等により、各学年の年間学習時間はほぼ回復できる見込みですが、児童の負担過重とならないよう十分配慮してまいります。

苦手なところがあることに対しては、これまで同様、克服に向けて個別に声掛けや配慮を行っていきながら、全体の授業を進めていきます。

Q2 行事・友達との関わりについて

- ・楽しい行事がなくなって残念
- ・友達との関わり（コミュニケーション）の面が心配

新型コロナウイルス感染予防をして3密（密閉，密集，密接）を避ける観点から、多くの行事が実施になってしまうのが現状です。しかしそのような制限がある中でも、子供たちが達成感，一体感を味わいながら心身ともに成長していけるような活動や行事を検討していきます。保護者の皆様や地域の方々の協力をいただきながら、一つでも子供たちにいい思い出の場をつくり出せればと考えています。

どうぞよろしく願いいたします。

Q3 生活習慣の乱れについて

- ・家にいることが多かったため、学校に行くのが嫌になったり、不安になったりするのではないか。
- ・感覚を取り戻すための過度なストレスにならなければいいなと思っている。
- ・集中力が無くなった。

6月からの学校再開へのスムーズな順応と学校生活への意欲の向上を目ざして、5月11日から週2回の分散登校を実施してきました。1年生については、12日の午後に保護者同伴で1時間、その後2時間ずつ実施しています。初日は緊張した様子が多く見られていたものの、回数を重ねるにしたがって、教員からの働き掛けに応じたり、自分の好きなことを話したりする様子も多く見られています。2年生から6年生については、1週目は2時間、2週目以降は3時間、短縮4時間と徐々に学校での活動時間を延ばしてきました。

5月の分散登校では、欠席もほぼなく、登校し活動しています。今後も担任はもちろん、毎朝校門に立つ校長はじめ、教職員全員で毎日表情を確認し、指導や働きかけを行っていきます。

家庭におかれましては、まず「早寝・早起き・朝ご飯」の励行をよろしくお願いいたします。

Q4 学校での感染が心配

- ・学校ではどんな対策をとるのか。
- ・教室内で距離を取るの難しいのではないか。
- ・子供達同士、子供と教師の距離の取り方についてどのようにするのか。

本校の児童数、教室配置を基に、**長瀬小学校コロナウイルス感染予防ガイドライン<第3版>**を策定し、教職員で共通理解のもと、感染拡大防止に努めます。今後も最新の情報を収集して、児童の様子見ながら常に最善の方法をとっていきます。

保護者の皆様には特に以下の5点についてご協力をお願いします。

- ①毎朝、家庭での健康観察・検温、健康カードへの記入をし、子供に持たせてください。
- ②児童の体調が悪い場合（発熱、腹痛、頭痛等）やご家族に発熱等の症状がある方がいる場合は、登校を控えてください。（その場合、欠席扱いにならない場合があります。ご不明な点は学校にお問い合わせください。）
- ③マスクを着用させてください。
- ④ハンカチ・ちり紙、水筒を忘れず持たせてください。
- ⑤在校時に体調不良を訴え、発熱・腹痛・頭痛等の症状が見られた場合には、状況に応じて下校させますので、お迎えをお願いいたします。